



簡易 HDMI 音声分離器(ディエンベッタ)

NP-HDAUD

取扱説明書 Ver.2.0.1

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

なお、お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、取扱説明書に記載される外観図、メニュー操作および通信コマンドなどが、一部異なる場合がありますのでご了承ください。

最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.arvanics.com/>

同梱物の確認

以下の同梱物がすべてそろっているかご確認ください。

万一、同梱物の不足や、損傷などの不良がありましたら、お手数ですが弊社までご連絡ください。



- | | |
|---------------|-----|
| ・ NP-HDAUD 本体 | 1 台 |
| ・ AC アダプタ | 1 個 |
| ・ 取扱説明書(本書) | 1 冊 |







ご使用前に必ずお読みください
安全上のご注意

この取扱説明書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

「警告」、「注意」、「記号」の意味

表示	表示の意味
 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します


図記号	図記号の意味	記号例
 注意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。	 感電注意
 禁止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。	 分解禁止
 指示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。	 プラグを抜く



警告












 <p>指示</p> <p>・据付工事について 技術・技能を有する専門業者が据付けを行うことを前提に販売されているものです。据付け・取付けは必ず工事専門業者または当社営業部に問い合わせ下さい。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。</p>	 <p>指示</p> <p>・電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する 万一の異常や故障のときや長時間使用しないときなどに役立ちます。</p>
 <p>指示</p> <p>・電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む 差し込み方が悪いと、発熱によって火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。</p>	 <p>プラグを抜く</p> <p>・煙が出ている、異音、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認し、当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p>プラグを抜く</p> <p>・落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。点検・修理については当社営業部に問い合わせ下さい。</p>	 <p>プラグを抜く</p> <p>・内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。点検・修理については当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p>禁止</p> <p>・不安定な場所に置かない 水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>・振動のある場所に置かない 振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。</p>
 <p>分解禁止</p> <p>・修理・改造・分解はしない 内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因になります。内部の点検・調整及び修理は当社営業部に問い合わせ下さい。</p>	 <p>禁止</p> <p>・電源コード・電源プラグは 傷つけたり、延長するなど加工したり、過熱したりしない 引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コード・電源プラグが傷んだら当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p>禁止</p> <p>・異物をいれない 通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。</p>	
 <p>接触禁止</p> <p>・雷が鳴り出したら電源コードや LAN ケーブル、本体などには触れない 感電の原因になります。</p>	 <p>指示</p> <p>・電源プラグのほこりなどは定期的にとる 電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因になります。</p>

機器の接続について

 <p>指示</p> <p>本機器と周辺機器との接地電位差により感電、もしくは機器の破損が発生する場合があります。機器間をケーブルで接続する際は、長距離伝送接続なども含めて、関係する全ての機器の電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 各機器の信号・制御ケーブルを接続し、終了した後に各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。</p>	
---	--




注意


 <p>・温度の高い場所に置かない 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>・湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かない 加湿器のそばやほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>
 <p>・通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>・本体付属のACアダプタまたは、電源コード以外のものは使用しない 不適合により、火災や感電の原因になります。本体付属の AC アダプタまたは、電源コードは 100V 系国内専用です。海外など 200V 系でご使用になる場合は、当社営業部に問い合わせ下さい。</p>
 <p>・機器の上に重いものを置かない 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	
 <p>・コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。</p> <p>ぬれ手禁止</p>
 <p>・長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く 万一故障したとき、火災の原因になります。</p> <p>プラグを抜く</p>	 <p>・使用温度/湿度範囲、保存温度/湿度範囲を守る 範囲を超えて使用を続けた場合、火災や感電の原因になります。</p> <p>指示</p>
 <p>・他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切る 火災や感電の原因になります。</p> <p>指示</p>	 <p>・お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く 感電の原因になります。</p> <p>プラグを抜く</p>

設置についてのお願い


・ラックマウント製品の場合

 <p>指示</p>	<p>EIA 相当のラックにマウントしてください。その際には上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。また、安全性を高めるため前面のマウント金具と併用して L 型のサポートアングルなどを取り付けて、機器全体の質量を平均的に支えるようにしてください。</p>
---	---

・ゴム足つきの製品の場合

 <p>指示</p>	<p>ゴム足を取り外した後にネジだけをネジ穴に挿入することは絶対にお止めください。内部の電気回路や部品に接触し故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は付属のゴム足、付属のネジ以外は使用しないでください。</p>
---	--

・海拔について

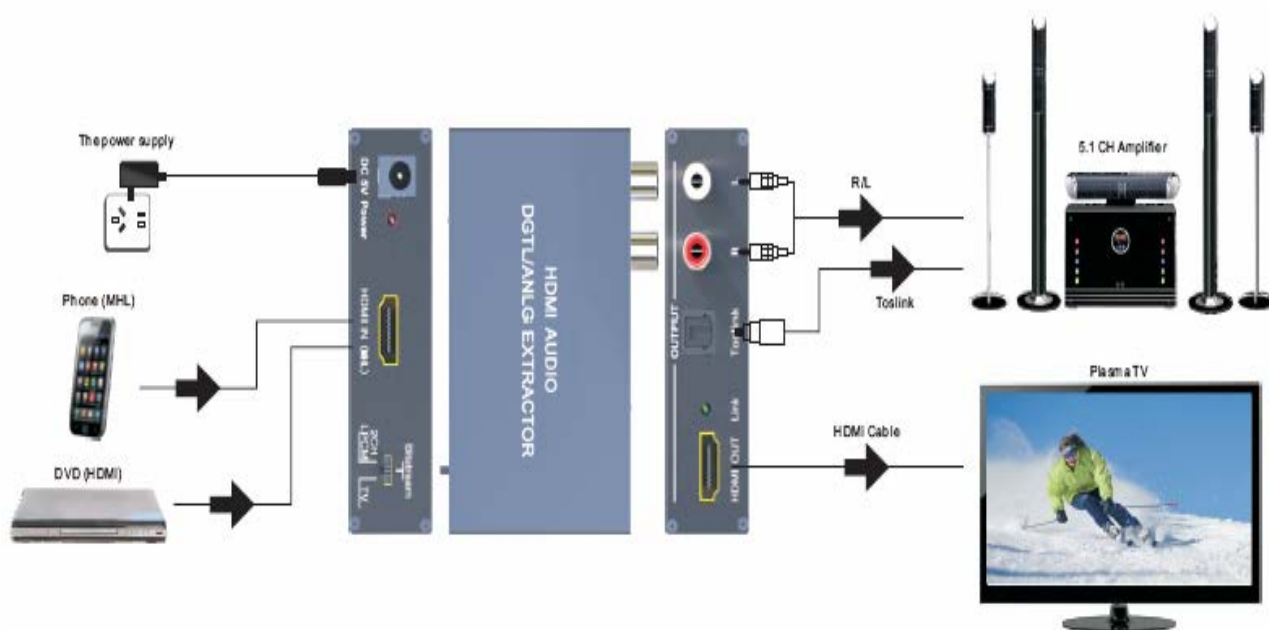
 <p>指示</p>	<p>海拔 2,000m 以上の場所に設置しないでください。 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。</p>
---	--

目次

1	製品概要	7
2	製品仕様	8
3	使用方法	8
4	各部名称	9
4.1	フロント	9
4.2	リア	9
5	正常に動作しないときは.....	10

1 製品概要

NP-HDAUD は、テレビやモニタに HDMI 機器を接続した際に外部のスピーカーやモニタに音声出力が搭載されていない時に有効です。入力した HDMI からアナログステレオ音声または光デジタル音声に出力が可能です。抽出した音声は外部スピーカーやオーディオコンソールなどに入力することができます。



2 製品仕様

■ 概略仕様

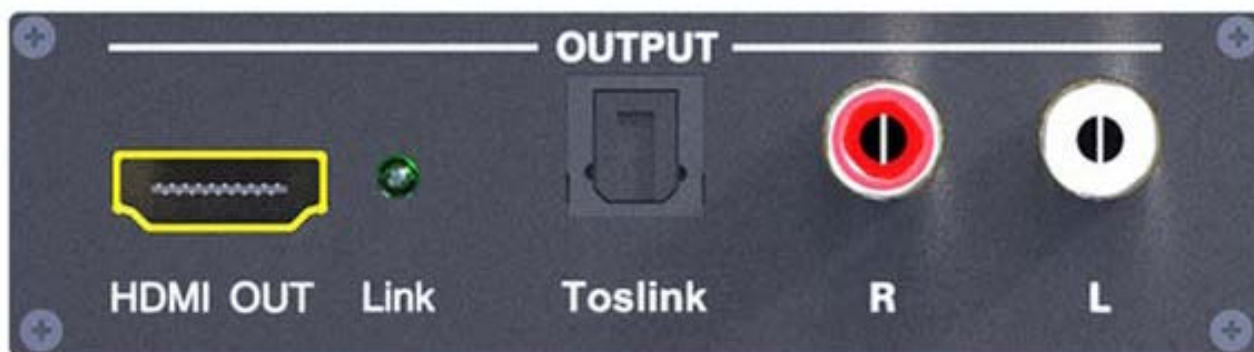
項目		内容	
入力信号	映像	HDMI	1 系統 HDMI1.4(HDCP1.4) 解像度:WUXGA/1080p コネクタ:HDMI TypeA (19ピン)・メス
出力信号	映像	HDMI / DVI	1 系統 HDMI1.4(HDCP1.4) 解像度:WUXGA/1080p コネクタ:HDMI TypeA (19ピン)・メス
		デジタル オーディオ	1 系統 マルチチャンネルリニア PCM 最大 2 チャンネル HDMI サンプルング周波数:192kHz Optical サンプルング周波数:48kHz、量子化ビット数:24 bit コネクタ:HDMI TypeA (19ピン)※パススルー時のみ、Optical
		アナログ オーディオ	1 系統 ステレオ L/R アンバランス信号 コネクタ:RCA ピンジャック
その他			CEC
その他仕様	電源電圧		DC5V1A(専用アダプタ付属)
	消費電力		約 830mA
	外形寸法		66 (W) × 26.5 (H) × 88.5 (D) mm
	質量		110g
	温度		使用範囲:0° C ~ 70° C 保存範囲:-10° C ~ 80° C
	湿度		使用範囲:20 % ~ 90 % (ただし結露なきこと) 保存範囲:20 % ~ 90 % (ただし結露なきこと)
	付属品		電源アダプタ

3 使用方法

1. 製品本体の Input 及び Output の表記を参照し入出力の機器を接続してください。
2. 添付の電源アダプタを接続してください。(添付品以外のものを使われる場合は製品の対応電圧を超えないようにしてください。製品が故障する恐れがあります。)
3. 製品が正常に動作していることを確認してください。電源を落とす場合は HDMI のケーブルは最後に挿抜してください。
4. 本製品の後段には通常の 5m 以内の HDMI ケーブルをご使用ください。その他イコライザケーブルやアクティブ光ケーブルを接続した際に表示できない場合がございます。

4 各部名称

4.1 フロント



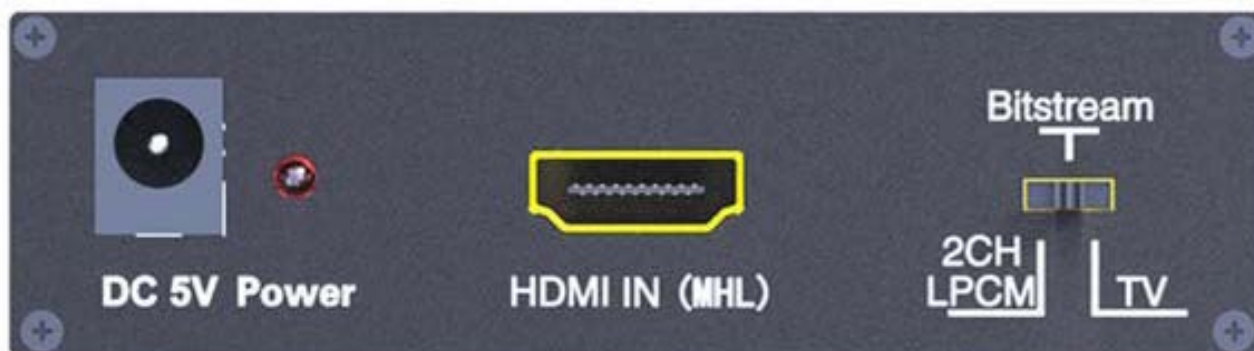
HDMI OUT: 入力した HDMI 信号を出力します。モニター、テレビ、プロジェクターなどの表示機器に接続してください。

LINK: HDMI の信号が正常に伝送されている場合に点灯します。

Toslink: 光デジタル音声出力

L/R: アナログステレオ音声出力

4.2 リア



DC 5V: 電源アダプタを接続します。

Power: 電源アダプタより正常に電源が供給されると点灯します。

HDMI IN: HDMI 信号を入力します。ブルーレイ、PC、メディアプレーヤーなどのソース機器を接続してください。

2CH LPCM: アナログステレオ音声より音声抽出されます。

Bitstream: 光デジタル音声出力より音声抽出されます。

TV: HDMI のデジタル音声 HDMI 出力よりパススルーされます。

5 正常に動作しないときは

本機がうまく動作しない時などは、以下の点をご確認の上、(株)アルバニクス営業部または技術部までご連絡ください。

- ・本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ケーブルの接続不良はありませんか？
- ・機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・表示装置(モニタなど)は正しく設定されていますか？
- ・機器の近くにノイズの原因となるようなものはありませんか？

株式会社アルバニクス営業部または技術部

TEL (046) 259-6920 FAX (046) 259-6930

月曜～金曜 AM9:00 ～ PM5:00



株式会社アルバニクス

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中心 7-9-1-1F
TEL: (046) 259-6920
FAX: (046) 259-6930
E-mail: info@arvanics.com
URL: <http://www.arvanics.com>

発行日 2017年9月25日 Ver.2.0.1

* 本書は改善の為、事前の予告無く変更することがあります。

* 本書の無断転載を禁じます。